広報さやま Vol.401 発行日・平成16年11月25日 発行・狭山市 編集・狭山市総合政策部広報課
〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5 ☎04-2953-1111 FAX 04-2954-6262
公式ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/ モバイルサイト・「Lモード」サイト http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/

狭山市公式モバイルサイトのQRコード

Hello ハロー 仲間たち Vol.279

切り絵の会

作業中は真剣。でも和気あいあいと活動しています

私たち切り絵の会は、切り絵の美しさに魅せられた有志が声を掛け合って発足し、今年で7年めを迎えます。今は第2・4金曜日の夜間、新狭山公民館に集まり、10名の仲間で楽しく活動しています。

切り絵は、カッター1本でスケッチした絵から写真まで、どんなものでも表現できます。下絵と黒紙を重ねてカッターを使い、切り取る部分と残す部分とで絵を作っていきます。一線ずつ切り進めていく作業は意外と力も必要で、力が足りなくて思うようにならず、細かい作業が続くと投げ出したくなることもしばしばです。また、思ったような作品に仕上がるのかと、不安な気持ちのまま作業を進めていくこともあります。

それでも、何よりうれしいのは作品が完成したとき。いざ、下絵から黒紙を外して自分の作品を初めて目の当たりにすると、何とも言えない喜びが湧いてきます。「頑張って仕上げてよかった」と思えるその瞬間や達成感があるからこそ、切り絵作りはやめられません。

モノクロで表現する切り絵は、「光と影」を考え、「明と暗」を組み合わせることで描写する絵…そこが非常に難しいところであり、大きな魅力の一つでもあります。日ごろの目標でもある市民文化祭と市民展で、私たちが魅せられたように一人でも多くの人に切り絵の美しさを伝えられるよう、息の長い活動を続けていきたいと思います。

問合せ西千鶴子さんへ ☎2956-5684

編集後記・取材現場から

気持ちの良い秋晴れの中、約1万1千人がお点前を楽しみました

11月7日(日)、狭山稲荷山公園でさやま大茶会が盛大に行われました。

初めて大茶会を見たときは、その雰囲気に少し圧倒されてしまいました。いつもはジョギングをする人や家族連れが訪れる稲荷山公園に、趣向を凝らした茶席が並ぶさまは壮観で、とても迫力がありました。広大な自然の中に非日常的な空間があり、そこに流れる空気はいつもの公園とは違い、ぴんと張り詰めた緊張感とともに、お点前の動きを見ているといつもより時間が少しだけゆっくり流れているような気もしました。また、澄み渡った青空と茶席の色合いは特に美しく、さらに芝の緑には傘の赤がとてもよく映え、茶席の美しさをより高めていたのではないでしょうか。お茶には数多くの流派があって、それらを一度に体験できるのも大茶会ならでは。さらに、抹茶や煎茶、それぞれの茶席でお茶の世界の深さ・味わいを改めて認識させられました。

日本の伝統文化「お茶」の世界をたっぷり体験できる大茶会。「お茶香るまち狭山」ならではのとても素晴らしい催しだと思います。取材をしながら全身で日本文化を思う存分味うことができ、どこか上品になったような気がした秋の1日でした。

■人口と世帯(市民課) ※11月1日現在。( )内は前月比

	住民基本台帳人口	外国人登録人口
男	81,211人(−42人)	888人(+3人)
女	78,358人(−10人)	1,090人(+15人)
合計	159,569人(−52人)	1,978人(+18人)
世帯	61,890世帯(+15世帯)	1,480世帯(+11世帯)

年齢別人口(住民基本台帳法に基づく)

14歳以下	20,773人(13.0%)
15～64歳	114,208人(71.6%)
65歳以上	24,588人(15.4%)

■10月の火災・救急件数(消防本部)

火災件数1件(建物1件)
救急出動件数472件(搬送人員446人)

狭山市ホットインフォメーション

市の主催イベントなど市役所からのお知らせを、狭山ケーブルテレビの「テレビ・さやま新聞」でお送りしています。更新は週に1度。ぜひご覧ください。
放送時間(1日5回)0時30分・6時30分・8時30分・13時・18時30分
テレビ・さやま新聞ニュースや市民生活に関する情報をタイムリーにお届け ちゃっぴぃアワーニュースや特集、お店紹介、キャンパス情報までさまざまな内容<7時・9時(土・日のみ)・12時・16時・23時放送> ちゃっぴぃ撮影隊講演会、音楽会など最高2時間枠でお届け<19時放送>
問合せ狭山ケーブルテレビ 0120-340-379
e-mail:ch9@staff.s-cat.ne.jp http://www.s-cat.ne.jp

R100 再生紙を使用